

新任中間管理職（主任・係長）の役割認識のプロセスと動機づけの関連性 ～自己決定理論に焦点をあてて～の研究について

この度海老名総合病院看護部では入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた研究を実施させていただきます。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護について法令等を遵守し研究を行わせて頂きます。

試料・情報について、本研究への利用をのぞまれない場合は以下担当医師にご連絡ください。

1. 研究目的

今回同時期に昇進した主任係長がどのような外発的動機づけを受け、その後どのような内発的動機づけに近づく体験をし、役割認識の獲得と行動変容に至ったのかについてのプロセスを自己決定理論に焦点を当て明らかにする

2. 研究方法

1) 研究対象

2023 年度に昇進した新任主任 12 名・係長 16 名から、退職・休職中 3 名と 2025 年度時点で科長へ昇進した 2 名を除く計 23 名

2) 実施期間

2025 年 7 月～9 月

3) 研究方法

インタビュー内容は録音する

インタビュー結果を逐語録⇒コード化する⇒サブカテゴリー・カテゴリーに分類し、質的に分析する

1) 研究成果の公表

論文（最終提出 2028 年 3 月 31 日）

3. 試料・情報

4. 外部への試料・情報の提供

個人が特定できる情報(氏名、住所、生年月日など)は除外した形でデータ集積を行います。

データの紛失・改ざん・漏洩などを防ぐためデータベースへのアクセスは ID・パスワード等、適切に管理しています。

収集した匿名化データは海外含む学術研究施設に提供されますが、診療の質評価および研究目的以外には使用致しません。研究成果は個人が特定できないような形で発表を行います。

5. 本研究責任者およびお問合せ先

本研究にご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せください。お申し出によりそれ以降の分析から個人データを除外することは可能ですが、お申し出時点より前の分析および発表済の研究結果からの削除は出来ない場合がありますのでご承知くださいますようお願い致します。

施設名 : 海老名総合病院

住所 : 神奈川県海老名市中央 4 丁目 16-1

電話 : 046-233-1311

研究責任者 : 看護部 小川 清美